

浅海定線調査結果（令和2年6月1日）

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

		令和2年6月	平年値との差 (平年値)	昨年6月との差 (昨年6月観測値)
水 温 (°C)	表層	20.8	+ 0.2 (20.6)	－ 0.9 (21.7)
	底層	19.8	+ 0.9 (18.9)	－ 0.9 (20.7)
塩 分 (PSU)	表層	32.53	+ 0.25 (32.28)	－ 0.62 (33.15)
	底層	32.68	+ 0.02 (32.66)	－ 0.69 (33.37)
透 明 度 (m)		3.8	－ 0.3 (4.1)	－ 1.0 (4.8)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概 況

(1) 水温

・表層は平年並み、底層はやや高めでした。

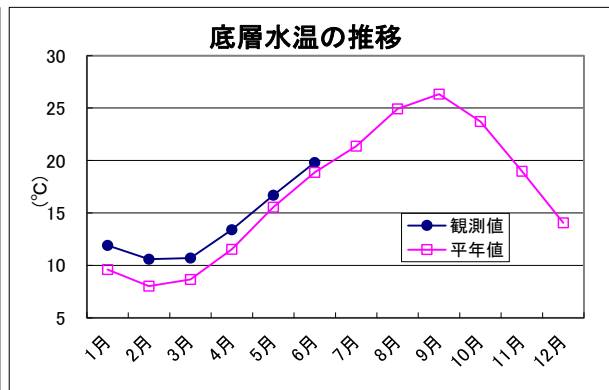
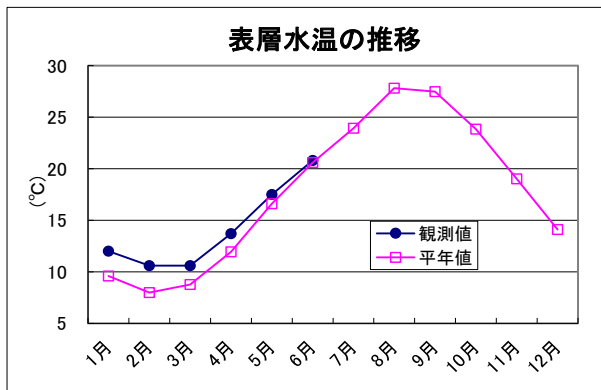
(2) 塩分

・表層、底層ともに平年並みでした。

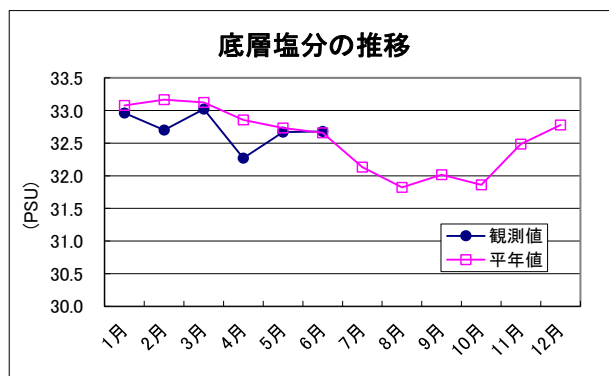
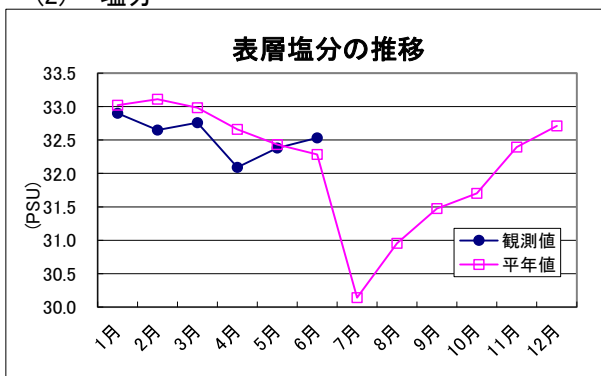
(3) 透明度

・透明度は平年並みでした。

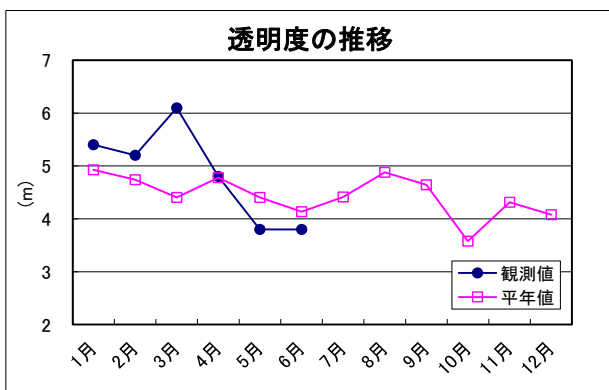
(1) 水温



(2) 塩分



(3) 透明度



3. その他

- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色や貧酸素の海域は見られませんでした。
- ・ 南部の沖合水深 10～15 m の海域ではミズクラゲが多数確認されました。
- ・ 南部の沿岸域では小型のアカクラゲが確認されました。